令和５年度《企画編》

御影中学校の教育

《学校教育目標》 自主自律の人　創意実践の人　明朗誠実の人

《学校経営の目標》　**確かな教育実践により生徒・保護者・地域に信頼される学校の創造**

「生徒にとって、通いがいのある学校」「保護者にとって通わせがいのある学校」「地域にとって誇りある学校」「教師にとって働きがいのある学校」

今年度の重点目標

「見て、判断し、考動する」生徒の育成

みる（観察）⇒わかる（状況判断）⇒きめる（意思決定）⇒かんがえ・うごく（実行）⇒みなおす（状況把握）

授業・進路

- 「目標・見通し・振り返り」のある授業
- 授業構成力のさらなる向上
- これまでの実践と ICT とを組み合わせた実践
- 「学ぶこと」と「働くこと」「生きること」をつなぐ教育活動の推進
- 御影小と連携推進
- 十勝清水学（清水の歴史・文化・産業）の推進
- 相手に伝える力の実践（概要を説明し、内容の詳細、要点のまとめを伝える）

教育活動

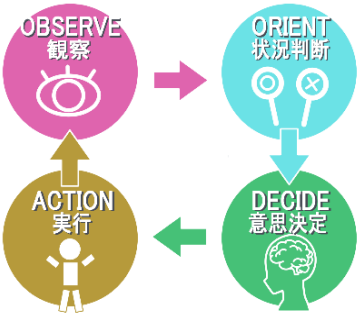
- 校内共同研究テーマに基づく計画的な研修活動
- 積極的な生徒指導の実施
- いじめ・不登校ゼロに向けた組織的な対応
- 家庭学習の定着
- 読書活動の継続
- 特別支援教育の充実
- 積極的な情報発信、状況に応じた ICT の活用等
- 「困難な状況にもかかわらず、しなやかに適応して生き延びる力」レジリエンスの育成

学校体育・保健

- 体力向上の機会の設定と達成感、困難に耐える力の育成
- 生命や心を大切にする生徒の育成
- 清掃活動から、責任感など基本的な人格形成
- 感染症に対応した生活様式の実行
- 食育の充実による望ましい食習慣の形成
- 危機を予知・予測し、回避に努め、危機発生時には、自ら命を守る判断力の育成

地域との連携・協働

- 学校、家庭、地域の役割の明確化と積極的な情報交換
- 郷土への誇り、感謝、社会貢献の意識向上
- コミュニティースクールの活用
- 小中一貫教育に向けた、地域・御影小との連携推進



学校組織

- 教育公務員としての自覚と責任により行動する。
- 学校評価による課題の明確化と改善に向けた取組（スクラップ＆ビルド）
- 素早い課題発見と対応
- アップダウンマネジメント（報告、連絡、相談）の徹底
- 「働き方改革」推進の確実な実行

春　明日への目標に 心躍らせる春

夏　活力に満ち 有言実行する夏

秋　語り合い学び合い 磨き合う秋

冬 今と将来を見つめ 完全燃焼する

教育の四季